

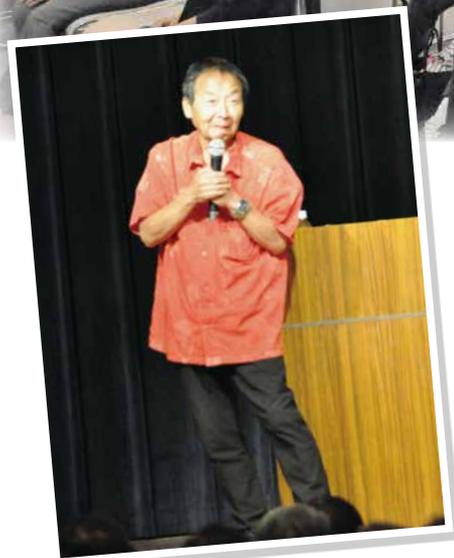


かたくり

令和8年2月
76号



大盛況！福祉まつり開催！



「よかばいパワーで…笑顔で元気！」
講演をされた大田黒浩一氏



10月11日(土)、町福祉課との共催で福祉まつりを開催しました。当日は、想像をはるかに超える500人以上の方々にご来場いただき大いに賑わいました。

開会后、山都町社協合併20周年を記念して、長年にわたり地域福祉活動に貢献いただいている5つの団体及び個人の方へ感謝状授与を行いました。また、生活サポートセンター活動紹介、シニアクラブによる発表、崇城大学吹奏楽団による演奏、午後からは大田黒浩一氏の講演等で大盛り上がりの1日でした。町内の障害福祉事業所等のご協力やお楽しみ抽選会では町内16の事業所より商品提供をいただき、大盛況のうちに終わることが出来ました。

感謝状授与団体・個人の皆様：すみれ会、さつき会、清和地区退職者友の会、山都町シニアクラブ連合会蘇陽支部、渡邊幹人様



会長挨拶

坂本 靖也



あけましておめでとうございます。山都町の皆さま方には、お健やかで輝かしい新年をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。また、旧年中は本協議会への事業活動に対しましてご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、8月10日から11日にかけて熊本県内では線状降水帯が発生し、土砂崩れや河川の氾濫、浸水などの被害が相次ぎました。山都町においても土砂の流出や浸水で75件の家屋等への被害が発生いたしました。

そのような中、山都町内の25名のボランティアの方には、土砂の撤去や災害ゴミの運搬などのボランティア活動にご参加いただきました。皆様のご協力のお陰で、12件の被災された世帯の支援活動を短期間で完了する事が出来ました。支援を依頼されたほとんどの方が高齢者世帯で活動終了後に「ようやくこれで眠れます。」という感謝の言葉をいただき、関係者一同、安堵した次第です。猛暑の中、活動にご協力いただきましたボランティアの皆様に変更感謝申し上げます。

また、昨年11月には民生委員・児童委員の一斉改選が行われました。任期中、地域の見守り活動への協力や生活にお困りごとを抱える世帯の相談などを本協議会に繋いでいただいた事で、早期の生活再建のサポートに取り組むことが出来ました。今後も、更に連携を深め、地域福祉活動を進めて行ければと思いますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

また、現在の地域社会においては、少子高齢化、核家族の増加、近所付き合いの希薄化、価値観の多様化などで、複雑化した課題を抱える世帯が増加しています。今後も山都町30地区福祉会の福祉委員の皆様や町内の関係機関並びに関係団体とネットワークの構築を推進して行きたいと考えています。

本協議会では、本年も「みんなでつくる向こう3軒両隣しあわせ笑顔の山都町」を合言葉に地域福祉活動の充実に向けて取り組んで行く所存です。地域の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、幸多き年でありますよう、お祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



第3回 赤い羽根共同募金チャリティーグラウンドゴルフ大会開催

12月4日に山都町シニアクラブ連合会、山都町共同募金委員会共催による赤い羽根共同募金チャリティーグラウンドゴルフ大会を開催しました。当日は寒い中、114名のシニアクラブの皆様にご参加いただき、生き生きとしたプレイと声援で大いに盛り上がりました。



大会に参加された皆様から総額63,099円のご寄附をいただきました。また、賞品につきましては浜町郵便局よりご協賛いただきました。皆様の温かい支援に心より感謝申し上げます。



山都町災害ボランティアセンター設置運営訓練



アイラップ炊飯体験



“頑張るぞー！”



オリエンテーション

11月22日に山都町災害ボランティアセンター設置訓練及び防災ミニ講座を開催しました。訓練では、実際の災害発生時を想定し、受付から活動後の報告といった一連の流れを参加者の皆さんに実際に体験していただきました。また、ミニ講座では、アイラップ炊飯体験や防災用品の紹介、さらに風水害VR体験と盛り沢山の内容。参加者からは、「とても勉強になり、今後に生かしたい」「ボランティアは不安で踏み出せなかったが、参加して出来る気持ちになった」等、多くの前向きな感想を頂きました。

ご参加くださった皆様、一緒に運営を支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。

各地域さまざまな活動が行われています



西緑川・木原谷地区



白糸第二地区



長崎地区防災の集い

今年度も各地区で福祉まつりや防災訓練、サロン等の地域行事が開催されています。福祉まつりでは、地域に住む方々が演舞や歌を披露し会場を盛り上げたり、グラウンドゴルフや軽スポーツの大会を開催したりと各地区参加される方が楽しめるようさまざまな催しが開かれ、どの会場も大いに盛り上がりました。また、長崎地区の防災訓練では、防災士の方からの講話や災害ボランティアセンターの話を実況に聞き、多くの質問が飛び交いました。

こうした集いの場を通して、支え合いながら、より安心して暮らせるまちになればと思います。

30地区で見守りについての懇談会を開催!!



下矢部東部地区



朝日地区



大野地区

令和6年度から7年度にかけて、30地区で見守りについての懇談会を開催しています。防災福祉マップを使った情報共有や、地域で気になっていることなど、参加者同士で意見交換を行っています。ふだんの生活の中で異変に気付いた時につなぐこと、買い物や移動の支援についての話題もあがり、地域での支え合い活動の大切さを共有しております。

○意見交換で出た意見を紹介します

- ・近年増加している災害時の孤立と今後も増加していくだろう一人暮らし高齢者の移動手段が心配。
- ・高齢化が進み昔のような交流が少なくなったが、地域の行事（神社の祭り関係）は続いているので大切にしていきたい。
- ・地区の役員同士がスマホグループラインで繋がっているのが一斉に情報共有がしやすくなった。
- ・現在は娘や親戚に買い物をお願いしているが、毎回頼むのは気が引けるため、移動販売をうまく活用できれば良いと思った。

参加者…地区福祉会長、福祉委員、民生委員児童委員、シルバーヘルパー、区長、自治振興区役員、シニアクラブ役員、消防団員など

上差尾地区

見守りネットワーク声掛け訓練

12月3日上差尾地区において見守りネットワーク声掛け訓練を実施しました。上差尾地区の福祉委員やシニアクラブ、馬見原駐在所の方が参加されました。始めに役場福祉課より認知症の理解についての講話があり次に、認知症で徘徊されている高齢者に対する声掛け訓練の体験をされました。参加者からは訓練を通して「身近な事として捉えていきたい。日頃のご近所付き合いが大切だと思っ



掲 示 板

令和7年度 社協一般会費納入状況報告

今年度も町民の皆様に1戸千円の社協会費をお願いいたしました。

納入頂いた会費は「住民主体」の原則のもと、社協が実施する地域福祉諸活動に役立てていきます。

ご協力ありがとうございました。

【令和7年12月末現在】
4,364戸
4,364,000円

赤い羽根共同募金 実績報告

今年度も10月1日～12月31日まで山都町共同募金委員会では、戸別・職域・法人・学校・募金箱等にて募金をお願いいたしました。

住民の皆様のご協力に心からお礼を申し上げます。

募金の種類	件数(件)	金額(円)
戸別募金	3,913	1,746,242
法人募金	3	20,000
職域募金	3	61,000
イベント募金	2	78,970
個人募金	5	5,766
その他	125	46,496
合計	4,051	1,958,474

【令和7年12月末現在】



編集後記

新年あけましておめでとうございます。寒さの厳しい日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。本年も、地域の皆様に寄り添いながら、社協の活動についてお届けしてまいります。引き続き、社協の活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお祈り申し上げます。
新しい年となり何かと多忙かと存じますが、体調を崩されせんようお過ごしください。

(担当者) ㊦

令和7年度 愛の1円玉募金贈呈式

12月18日、山都町シニアクラブ連合会蘇陽支部が毎年取り組まれている愛の1円玉募金の贈呈式が蘇陽支所で行われました。この活動は平成7年度から始められており、今年で31回目となります。工藤蘇陽支部長から128,111円が目録が山都町社会福祉協議会の坂本靖也会長に手渡されました。贈呈された募金は町内の地域福祉活動のために活用させていただきます。

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



法律相談日のご案内

令和8年2月～令和8年5月の弁護士による法律相談は下記の日程で開催いたします。

ご確認の上、ご利用ください。

時間：午前10時～午後3時 相談料：無料

開催日	曜日	地区名	開催場所
2月19日	木	清和	支援ハウス清楽苑
3月19日	木	蘇陽	蘇陽支所
4月16日	木	矢部	矢部保健福祉センター千寿苑
5月21日	木	清和	支援ハウス清楽苑

※この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金および社協会費、寄付金の一部で作成しています。